

公 表 日
令和 4 年 8 月 3 日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度大野川水系治水施設調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 大分河川国道事務所副所長 西田 省三 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	令和 4 年 8 月 3 日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	24,948,000円(税込み)
予定価格	24,948,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業務場所	大野川流域
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4 年 8 月 4 日
履行期間(至)	令和 5 年 2 月 2 8 日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度大野川水系治水施設調査検討業務
2. 履行場所 大野川流域
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-12 CTI 福岡ビル  
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社  
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、気候変動の外力に対する大野川流域の洪水調節施設について調査検討を行い、治水計画検討の基礎資料とする業務である。
  - 2) 業務の内容  
計画準備、資料収集整理、洪水調節施設の配置計画検討、候補ダム等の検討、事業実現性向上策の検討、報告書作成
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。  
参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。  
特に、特定テーマの「気候変動外力を考慮した洪水調節施設配置計画の留意点」に対する技術提案における「着眼点、問題点、解決方法等」について総合的に優れた提案が行われていたものである。  
  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 調査第一課長